

## ガス機器は燃焼すると排ガスを排出します。

ドラム缶1本  =200ℓ

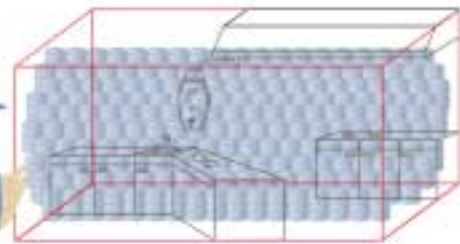
ドラム缶10本 

ガス機器 (例)	コンロ (1口) (3.14kW)	オープン (8.14kW)	レンジ (1口) (14kW)	めんゆで器 (25ℓタイプ)	瞬間湯沸器 (16号タイプ)
排ガス量 (ドラム缶)					

## ガス機器の燃焼には空気(酸素)が必要です。

ガス機器が燃えるには新鮮な空気(酸素)が必要です。16号湯沸器(35kW)を1時間使用すると39.1m<sup>3</sup>の空気が必要です。空気が不足するとガス機器は不完全燃焼を起こし、一酸化炭素を発生します。

例えば、16号湯沸器を1時間使用するにはドラム缶195本もの空気が必要となります。



## 一酸化炭素中毒はこんなに怖い

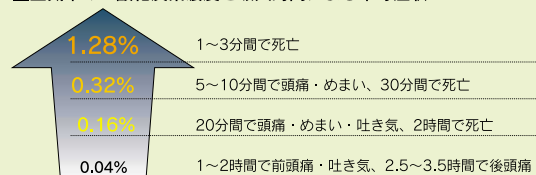
ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。換気不足や、ガス機器の整備不良による不完全燃焼で発生する一酸化炭素は、無色・無臭。

気づきにくいものですが、毒性は強力で、少量でも危険です。

●軽い中毒症状は頭痛・吐き気など、風邪に似ていますが、手足がしびれて動けなくなることがあります。

●重症になると、意識不明になったり、死にいたることもあります。

■空気中の一酸化炭素濃度と吸入時間による中毒症状



お問い合わせ